

ナンバリング	A①03	科目名	オーラル・コミュニケーション I (韓国語)
担当形態	単独	担当教員	尹 孝貞
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	木内明「基礎から学ぶ韓国語講座」、初級、改訂版、CD 付き:国書刊行会		
開講時期	前期	単位数・ 授業形態	2 単位・演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国語を正確に発音し、適切な語彙を使い、文章を作ることができる。 ・韓国語の基本的な文法構造を把握しながら、韓国語で会話することができる。 ・童話・童謡から韓国の文化を学び、韓国語で基本的なコミュニケーションができる。 		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国語の発音の特徴を意識しながら、日本語にはない発音を練習し、パッチムと発音ルールに気を付けながら、正確な意味を伝えられるように練習します。動詞の変形ルールを把握し、作文する力を身に着けます。 ・韓国語の基本的な文法と表現を学び、状況にふさわしい文章を作ることで、相手に自分の考えを伝える力を身に着けます。 ・韓国の文化を映像・音楽を通して学び、様々な表現を使い、韓国語でコミュニケーションができる力を身に着けます。 		
授業計画	<p>第 1 回 講義紹介、概要説明、韓国語発音の特徴</p> <p>第 2 回 基本母音</p> <p>第 3 回 基本子音</p> <p>第 4 回 複合母音</p> <p>第 5 回 パッチム</p> <p>第 6 回 発音の変化</p> <p>第 7 回 小テスト、挨拶・自己紹介</p> <p>第 8 回 童謡で学ぶ韓国語①</p> <p style="text-align: center;">한글 노래(ハングル歌) 당신은 누구십니까(あなたは誰ですか)</p> <p>第 9 回 童話で学ぶ韓国語①</p> <p style="text-align: center;">사과 줄게, 빨강 줄래?(りんごあげる、赤くれる?)</p> <p>第 10 回 童謡で学ぶ韓国語②</p> <p style="text-align: center;">사과같은 내 얼굴(リンゴのような私の顔)</p>		

	<p>머리 어깨 무릎 발(頭、肩、ひざ、足) 등대문을 열어라(東大門を開け)</p> <p>第 11 回 童話で学ぶ韓国語②</p> <p>똑똑똑 누구십니까?(コンコン、誰ですか)</p> <p>第 12 回 童謡で学ぶ韓国語③</p> <p>곰 세 마리(熊さん三匹) 상어가족(サメ家族)</p> <p>우리집에 왜 왔니(うちになんで来たの)</p> <p>第 13 回 童謡で学ぶ韓国語④</p> <p>숫자송(数字ソング) 둥글게 둥글게(丸く、丸く)</p> <p>第 14 回 期末テスト・解説</p> <p>第 15 回 会話練習・作文の復習</p>				
準備学習と必要時間	毎回 60 分以上は、発音練習を中心に、前回の授業の内容を復習しておくこと。				
評価方法	授業中の積極的な参加、課題の完成と復習、小テスト — 40% ・期末試験 — 60%				
参考文献	授業中に適宜示します				
特記事項	なし				
課題へのフィードバック方法	小テストとして行う会話・ハンゲル練習では、教員が文法・表現・発音等についてコメントをする。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状	選択必修	第 66 条の 6 に定める科目
	その他		保育士資格	選択必修	教養科目
教員の実務経験					